

CPA通信

2009年4月

Vol.59

急激な経済変動の時代だからこそ “将来を見据えた事業承継”を考える時

“将来を見据えた事業承継”を考える時

- 【1】事業承継は遠い先の話……？
- 【2】「オレがいなければ」が時に判断を誤る
- 【3】事業承継を決断するのは経営者自身
- 【4】後継者の力量を信じるという“教育”
- 【5】備えて“その時”を待つことの重要性

【今月のハイライト】

近年において事業を廃業する理由のうち、後継者不在による廃業が珍しくない時代となりました。しかし、手塩に掛けて育ててきた事業を後継者不在で廃業せざるを得ない状況になることは、なんとも残念なことではないでしょうか。

今月は、多くの中小企業が潜在的に抱えている事業承継の課題について考えてみたいと思います。

発行



経営改善に取り組みませんか。

島田公認会計士・税理士事務所

〒923-0938 石川県小松市芦田町2丁目12番地

TEL 0761-22-0043 FAX 0761-21-0243

e-mail info@ss-cpa.jp

URL <http://www.ss-cpa.jp/>